

第1回六華会親睦ゴルフコンペ報告 (2019.11.25 開催)

4年前の総会後から、機械45年卒の福澤さんと菅原さんのご両人に43年組が誘われるがままに懇親ゴルフをする様になり、「小さな火種」が、門戸を広げて今年の9月30日(月)には石堂会長と二ツ屋さん(機42)にもお声掛けをして、篠原のメンバーコースであるC.Cザ・レイクス(茨城県笠間市)で2組8名の有志でプレー。この時の盛り上がりで石堂会長に「六華会で親睦ゴルフを開催して欲しい」旨進言したところ、快い返答を頂いたことから、福澤さんと菅原さんが中心で企画立案して、石堂会長名で案内状を配布したところ15名の参加希望者がありました。

親睦コンペを行った南総ヒルズC.Cには宿泊ロッジも併設されており、参加者の内10名が前泊希望者であったことから懇親会(前夜祭)も開催することとなりました。

プロのコックが使用する様な切れ味鋭い包丁を持参して来た菅原さんが、手際よく調理したものや福澤さんの故郷「厚岸」から空輸されて来た「水ダコの頭」「塩辛」や「刺身」など、そして参加者の皆様から頂いた、ウイスキーの「富士山」、芋焼酎の「赤もぐら」と「薩摩茶屋」が各1升、日本酒の「寒中梅」そして南部さん手作りの「コーヒー酒」などが並べられて17時半頃に準備が完了。丁度、大相撲九州場所千秋楽の取組も終わったのでテレビを消して、石堂会長の「乾杯」の音頭で前夜祭が開宴しました。

手作り料理に旨い酒を美味しく頂き会話も弾み、歩行不能な泥酔者が出るほどに大いに盛り上がり、22時半まで約5時間に亘り懇親会を行い、明日の優勝を夢見ながら就寝しました。

前日までの天気予報は「雨」でしたが、当日は「曇りのち晴れ」に変わり、11月とは思えぬ最高気温23℃で少し汗ばむほどで、温かい南風微風の絶好のゴルフ日和、7:45に石堂会長の始球式で

六華会初めての親睦ゴルフコンペがスタートしました。

ゴルフ場は先の台風15号・19号での倒木、そして停電のため電撃防護柵が機能停止となり猪がコース内を掘り起こした猪ハザードの中、前夜祭の二日酔いにもめげず、老体に鞭打ってプレーを行い、無事に終了することが出来ました。





今回は新々ペリア方式（隠しホールが9ホール）で競技を行いました。隠しホールが午前中の中コースに6ホール、午後の西コースに3ホールと偏っていたため、午前中に成績の良かった人には HDCP が厳しくなった半面、午後からのラウンドで成績の良かった人が成績上位になるという、隠しホールの運・不運に左右された様です。

優勝者は地元千葉県富津市で、ゴルフ場まで車で僅か15分の所に住んでいるため、前夜祭には参加せず体調管理（二日酔い逃れ）に努め、HDCP も味方にした松原悟さんが優勝賞品の米沢牛をゲットしました。

準優勝者は篠原で共に土木43年卒でワンツーフイニッシュとなりました。

また、3位にはニッ屋清一さん（機械42年卒）が入り、優勝者から第3位まで同組（第2組）のプレーヤーが表彰台を独占するという珍しい結果になりました。



後列：橋本(s43 電子)、福澤(s45 機)、ニッ屋(s42 機)、金本(s45 電子)、三橋(s41 工)、南部(s41 建)、伊藤(s38 電)
菅原(s45 機)、篠原(s43 土) 松平(s43 機) 前列：中脇(s38 通)、石堂(s39 土)、松原(s43 土)、櫻井(s38 通)、松崎(s43 土)

最後に今回の「苦工同窓会関東六華会親睦ゴルフ」を企画から実行まで、ご苦労して頂きました福澤さん・菅原さん（共に機械45年卒）に感謝いたします。

この楽しく有意義な時間を苦工同窓会関東六華会の年間行事として継続して行こうと思います。次回は、更に多くの同窓生が参加して頂けます様お願いして、ご報告とさせていただきます。

報告者：篠原和行（土木43年卒）